

事業所名		グラムレストぼとり.					支援プログラム（参考様式）		作成日		7 年		3 月		25 日	
法人（事業所）理念			一人ひとりが持つ個性やペースを何よりも尊重し、それぞれに合った「オーダーメイドの支援」を提供することを目指しています。子どもたちが日々の活動の中で、「できた！」という小さな成功体験を積み重ね、それが大きな自信につながるよう、きめ細やかなサポートをいたします。安心して「ありのままの自分」を出せる居場所であること、そして将来、地域社会の中で自分らしく、主体的に生活できる力を育むことを大切にしています。													
支援方針			子どもたち一人ひとりの成長と発達を大切にし、「やってみたい」という心の声に耳を傾け、その子らしい成長を温かく見守る場所です。安心して自己肯定感を育み、未来に向けて必要な力を身につけていけるよう、専門スタッフが連携してサポートいたします。													
営業時間			平日	13 時	30 分	18 時	0 分	送迎実施の有無	ありなし							
			土曜日、学校休業日	10 時	0 分	16 時	0 分									
			支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	個性を育む生活スキル支援 ・「自分でできた」の喜びを育む。：手洗い、着替え、片付け、食事の準備やマナー等、日常の中で繰り返し練習することで基本的な生活習慣の自立を促します。 ・社会で役立つ周辺スキル：公共交通機関の利用練習、買い物体験、調理実習体験などを通して、将来の自立に向けた実用的なスキルを身に付けます。														
	運動・感覚	心と体を動かす運動。身体機能支援 ・全身を使ったダイナミックな遊び：野外での鬼ごっこ、ボール遊び、縄飛び、室内でのバランス運動など体を大きく動かすことで、体力向上と、協調性を育みます。 ・手先の器用さを育てる創作活動：折り紙、工作、クッキングなど、指先を使う細やかな作業を通じて、集中力と、表現力を高めます。														
	認知・行動	好奇心を刺激する学習・認知発達支援 ・「考える力」を伸ばす：個々の興味関心に応じた教材や遊び(パズル、カードゲーム思考を促す遊び)を取り入れ集中力や問題解決能力を養います。 ・感覚統合のサポート：体を動かす遊びや、様々な素材に触れる活動を通じて、感覚の偏りや発達の凸凹に寄り添い、バランスの取れた発達を促します。 ・学習への意欲を育む：宿題のサポートや、学びへの興味を引き出すような働き掛けを通して、基礎学力の定着と学習習慣の確立を支援します。														
	言語コミュニケーション	言葉を使って意思疎通を図る能力や、非言語的なコミュニケーション ・安心できる関係作りから：友達や職員と遊びや小集団での活動を通して、安心して自己表現できる場を提供します。 ・気持ちを伝えあう練習：自分の感情を言葉や表情、ジェスチャーや声のトーンで表現する方法、相手の気持ちを理解し寄り添うコミュニケーションの取り方を学びます。 ・新しいソーシャルスキル：ロールプレイングや集団ゲームを通して、順番を守る、貸し借りをする、協力する、質問、応答など、社会で必要な関わり方を楽しく習得します。														
	人間関係社会性	他者との関係を築く力や、自分の感情を認知し調整する力 他者への関心、共感性、協調性、ルールの理解と遵守、集団行動への適応情緒、自分の感情(喜び、悲しみ、怒り等)を認識し適切に表現・調整する力。自己肯定感の育成。他者との適切な距離感。														
家族支援			丁寧な情報共有と相談 ・事業所での様子や成長を共有しご家庭での悩みや不安に寄り添います。特性に合わせた関わり方について具体的なヒントや情報を提供します。ご家族と共に、お子さまの成長をサポートするパートナーとして連携します。					移行支援		次のステップへスムーズに進めるよう、一人ひとりのライフステージに応じた支援を計画的に行います。 ・将来を見据えた目標設定：小学校入学、中学校進学など、将来を見据えた長期的な目標を個別支援計画に盛り込みます。 ・社会生活への準備：将来、地域社会で自立した生活を送るために必要なスキル(公共交通機関の利用、買い物、金銭管理等)を、ペースに合わせて段階的に練習します。						
地域支援・地域連携			地域で暮らす力を育むために、地域とのつながりを大切にします。 公共施設の利用促進：公園、図書館、公共交通機関など、地域の様々な施設を安全に利用できるよう、共に練習していきます。 ・地域資源の活用：地域のお店や企業と連携し、社会見学や職業体験の機会を設けることで、将来の選択肢を広げます。					職員の質の向上		常に質の高い支援を提供できるよう、専門性の向上に努めます。 研修・勉強会の実施：障がい児支援に関する最新の知識や技術を学ぶため定期的な内部研修や外部研修を行います。 専門職との連携：言語聴覚士、作業療法士、心理士など外部の専門家を招いた研修や助言の機会を設けることで、多角的な視点からお子さまを理解しより専門的な支援を提供します。						
主な行事等			春(4月～6月)、イギリス海岸でお花見、こどもの日イベント、GWの親子行事、さつまいも植え 夏(7月～9月)、ぼとり祭り、夏休み中の校外学習 秋(10月～12月)、さつまいも堀り、ハロウィン、クリスマス会 冬(1月～3月)お正月遊び、節分、ひな祭り													